ハクスイテック株式会社

インパクト評価書

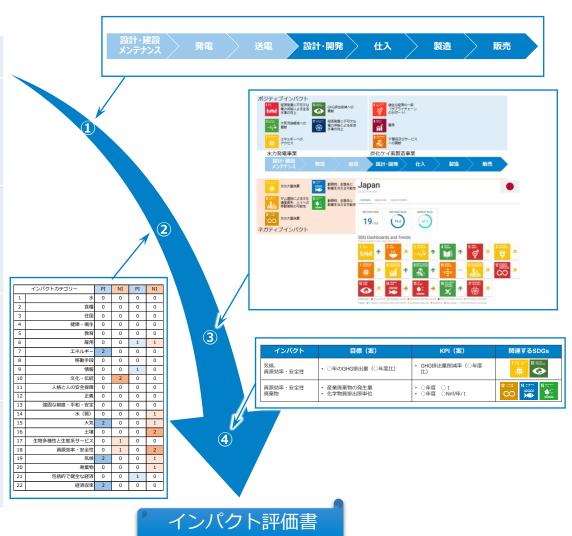
2024年11月29日



インパクト分析フロー

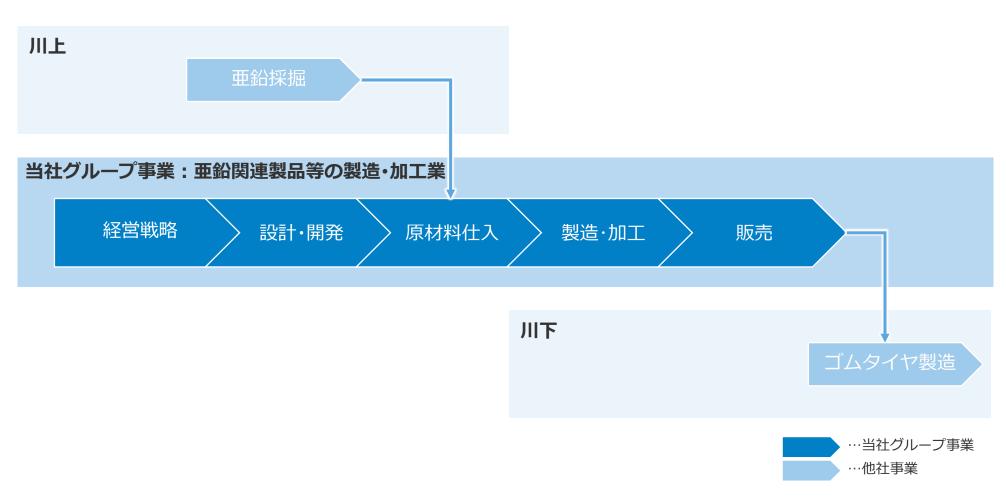
• 下記のフローで当社のインパクト(環境・社会・経済に与える影響)を分析いたしました。

	工程	内容					
1	バリューチェーン分析	事業を各工程で区切り、 価値創造プロセスを整理する ことで、インパクト分析の下地 を作ります。					
2	インパクトマッピング	国際標準産業分類(ISIC)を 用いて、業種別の一般的なイン パクトを22項目で確認します。					
3	インパクトの特定	①、②、そしてヒアリング結果 等からインパクトを特定し、 SDGsとの関連性や社会的な ニーズ等との整合を確認します。					
4	目標・KPI設定	特定したポジティブインパクトが増大、あるいはネガティブインパクトが抑制されるような目標とKPIを設定します。					



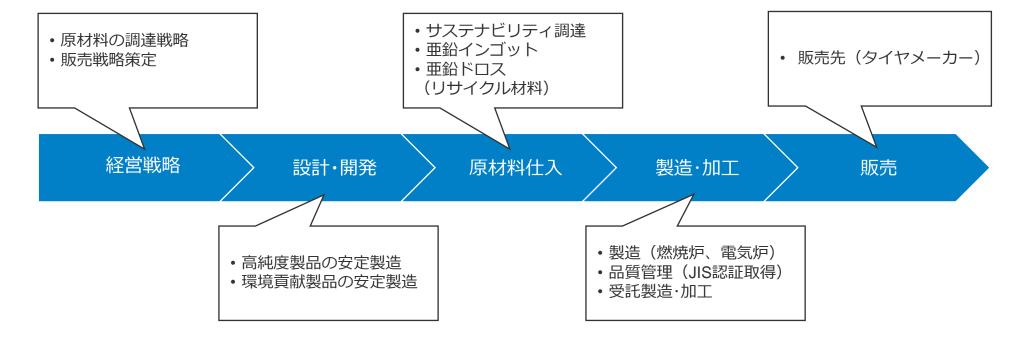
(当行HPにて公表)

- 公表資料ならびに当社へのインタビューから、当社グループの事業分野のうち、亜鉛関連製品等の製造·加工業について、バリューチェーン*分析対象としました
- 当該事業における原材料を生産する亜鉛採掘を川上として、また当社グループ製品の広範な販売先のうち最も シェアの大きいゴムタイヤ製造を川下として整理しています
 - *当社グループおよび川上・川下の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ



• 当社グループ事業: 亜鉛関連製品等の製造・加工業のバリューチェーンの各ステップにおける具体的な業務内容は以下の通りとなります

当社グループ事業: 亜鉛関連製品等の製造・加工業



- 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類(ISIC)における産業分類に紐づけました
- その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社グループ事業: 亜鉛関連製品等の製造・加工業

⇒ ISIC: 2420 第一次貴金属・その他非鉄金属製造業

PI補足	ΡI	インパクトカテゴリー		V		NI補足	
		1	水	1			
		2	食糧	2			
		3	住居	3			
		4	健康・衛生	4			
		(5)	教育	(5)			
生計の維持	1	6	雇用	6	1	労働条件	
		7	エネルギー	7			
		8	移動手段	8			
IT製品・サービスに貢献	1	9	情報	9			
		19	文化・伝統	10			
		11)	人格と人の安全保障	11)			
		12	正義	12			
		(13)	強固な制度・平和・安定	13)			
		14)	水(質)	14)	1	汚染の一因となる可能性	
		15)	大気	15	1	汚染の一因となる可能性	
		16	土壌	16	2	土壌汚染	
		17)	生物多様性と生態系サービス	17)			
		18	資源効率・安全性	18	2	エネルギー、水、金属	
		19	気候	19	1	GHG排出	
		20	廃棄物	20	1	工程および機械の老朽化により生じる廃棄物	
多くのサプライチェーンを支える、健全な経済の一部である製造業	1	21)	包摂的で健全な経済	21)			
		22	経済収束	22			

(凡例) PI:ポジティブ・インパクト、NI:ネガティブ・インパクト、2:影響大、1:影響あり、空:影響なし



- 特定した川上に位置する事業分野について、国際標準産業分類(ISIC)における産業分類に紐づけました
- その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川上: 亜鉛採掘業

⇒ ISIC: 0729 その他の非鉄金属鉱業

PI補足	ΡΙ	インパクトカテゴリー			NI	NI補足
		1	水	1	2	飲料水の不足や汚染につながる可能性
		2	食糧	1		
		3	住居	1		
		4	健康・衛生	1	1	公害による健康問題
		(5)	教育	1		
生計の維持	1	6	雇用	1	1	低位かつ不規則な収入、不健康または不公平な労働条件の可能性
		7	エネルギー	1		
		8	移動手段	1		
		9	情報	1		
		10	文化・伝統	1		
		11)	人格と人の安全保障	1	2	-
		12	正義	1		
		13	強固な制度・平和・安定	1		
		14)	水 (質)	1	2	汚染の一因となる可能性
		15)	大気	1	1	排出物、粒子
		16	土壌	1	2	汚染の一因となる可能性
		17)	生物多様性と生態系サービス	1	2	陸上の生態系や生物種を乱す可能性
		18	資源効率・安全性	1	2	水、エネルギー、土壌
		19	気候	1	1	GHG排出
		20	廃棄物	1	2	採掘工程および機械の老朽化により生じる廃棄物
製造業等、複数のサプライチェーンに不可欠	1	21)	包摂的で健全な経済	1		
		22	経済収束	1		

(凡例) PI: ポジティブ・インパクト、NI: ネガティブ・インパクト、2:影響大、1:影響あり、空:影響なし



- 特定した川下に位置する事業分野について、国際標準産業分類(ISIC)における産業分類に紐づけました
- その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川下:ゴムタイヤ製造業

⇒ ISIC: 2211 ゴムタイヤ及びチューブ製造業並びにゴムタイヤ再生業

PI補足	ΡI	インパクトカテゴリー		N		NI補足
		1	水	1		
		2	食糧	2		
		3	住居	3		
		4	健康・衛生	4	1	-
		(5)	教育	(5)		
生計の維持	1	6	雇用	6	1	有害製品に関連する健康状態
		7	エネルギー	7		
モビリティに貢献	1	8	移動手段	8		
		9	情報	9		
		10	文化・伝統	10		
		11)	人格と人の安全保障	11)		
		12	正義	12		
		13)	強固な制度・平和・安定	13)		
		14)	水 (質)	14)	2	汚染の一因となる可能性
		15)	大気	15	1	汚染の一因となる可能性
		16	土壌	16	2	土壌汚染
		17)	生物多様性と生態系サービス	17)		
		18	資源効率・安全性	18	1	エネルギー、水、ラテックス、代替原料
		19	気候	19	1	GHG排出
		20	廃棄物	20	2	工程および機械の老朽化により生じる廃棄物
健全な経済を支える製造業	1	21)	包摂的で健全な経済	21)		
		22	経済収束	22		

(凡例) PI:ポジティブ・インパクト、NI:ネガティブ・インパクト、2:影響大、1:影響あり、空:影響なし

			当社グル	ープ事業	Ш	上	Ш	下
				製品等の 加工業	亜鉛拡	采掘業	ゴムタイ	ヤ製造業
		インパクトカテゴリー	PI	NI	PI	NI	PI	NI
	1	水				2		
	2	食糧						
	3	住居						
	4	健康・衛生				1		1
	(5)	教育						
入手可能性、アクセス可能性、	6	雇用	1	1	1	1	1	1
手ごろさ、品質(一連の固有の	7	エネルギー						
特徴がニーズを満たす程度)	8	移動手段					1	
	9	情報	1					
	10	文化・伝統						
	11)	人格と人の安全保障				2		
	12	正義						
	13)	強固な制度・平和・安定						
	<u>(14)</u>	水(質)		1		2		2
	15)	大気		1		1		1
質(物理的・化学的構成・性質)	16)	土壌		2		2		2
(初壁的・化学的構成・性質) の有効利用	17)	生物多様性と生態系サービス				2		
の有効が用	18	資源効率・安全性		2		2		1
	19	気候		1		1		1
	20	廃棄物		1		2		2
人と社会のための経済的価値創造	21)	包摂的で健全な経済	1		1		1	
	22	経済収束						

(凡例) PI:ポジティブ・インパクト、NI:ネガティブ・インパクト、2:影響大、1:影響あり、空:影響なし

1920

2122

・ インパクトマッピングの22項目のカテゴリとSDGsは、以下のように対応しています

気候

廃棄物

経済収束

包摂的で健全な経済

SDGs 10 4 ROBI-NES 8 2022 3 155 1644 -W+ 6 SSERVE 5 a.c... **©** インパクトカテゴリー 水 食糧 2 3 住居 4 健康・衛生 (5) 教育 6 雇用 (7) エネルギー 移動手段 (8) 9 情報 文化・伝統 (11) 人格と人の安全保障 12 正義 強固な制度・平和・安定 (13) 14) 水(質) 大気 15) 16) 土壌 (17) 生物多様性と生態系サービス 資源効率・安全性 (18)

出所:環境省「インパクトファイナンスの基本的考え方」より当行作成



• インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

当社グループ事業: 亜鉛関連製品等の製造・加工業 ⇒ ISIC: 2420 第一次貴金属・その他非鉄金属製造業

ポジティブインパクト



多くのサプライチェーンを支える、 健全な経済の一部である製造業



- •生計の維持
- 多くのサプライチェーンを支える、 健全な経済の一部である製造業



•IT製品・サービスに貢献

ネガティブインパクト



•汚染の一因となる可能性(大気)



• 労働条件



• 土壌汚染



•汚染の一因となる可能性(水質)



- •エネルギー、水、金属
- •工程および機械の老朽化により 生じる廃棄物



•エネルギー、水、金属



•GHG排出

• インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

川上:亜鉛採掘業 ⇒ ISIC: 0729 その他の非鉄金属鉱業

ポジティブインパクト



・製造業等、複数のサプライ チェーンに不可欠



・製造業等、複数のサプライ チェーンに不可欠

• 牛計の維持

ネガティブインパクト



- ・公害による健康問題
- •排出物、粒子



- •飲料水の不足や汚染につながる 可能性
- 汚染の一因となる可能性(水質)



・水、エネルギー、土壌



•低位かつ不規則な収入、不健康 または不公平な労働条件の可能 性



12 つくる責任 つかう責任



- ・水、エネルギー、土壌
- •採掘工程および機械の老朽化に より生じる廃棄物



•GHG排出



• 陸上の生態系や生物種を乱す可 能性



- •汚染の一因となる可能性(土壌)
- 陸上の生態系や生物種を乱す可 能性

• インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

川下:ゴムタイヤ製造業 ⇒ ISIC: 2211 ゴムタイヤ及びチューブ製造業並びにゴムタイヤ再生業

ポジティブインパクト



•健全な経済を支える製造業



- •生計の維持
- •健全な経済を支える製造業



•モビリティに貢献

ネガティブインパクト



- •汚染の一因となる可能性(大気)



•汚染の一因となる可能性(水質)



11

8 働きがいも 経済成長も

エネルギー、水、ラテックス、代替 原料

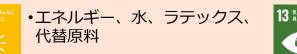
• 有害製品に関連する健康状態

15 陸の豊かさも 守ろう

•土壌汚染



• 工程および機械の老朽化により生じ る廃棄物





•GHG排出

• 以上のような分析結果を基に、インパクトマッピングにより特定されたインパクトについて、当社グループが 定めるSDGsの取組み等との整合性を踏まえ、目標・KPIを以下のように選択し、設定しました

インパクト	目標	KPI	関連するSDGs			
水(質)、土壌、 資源効率·安全性、 廃棄物 (NI)	・ 亜鉛ドロス(リサイクル原料)の使用 ・ カドミ・鉛の含有率の低い原料使用	亜鉛ドロス(リサイクル原料)の使用量カドミ・鉛の含有率の低い原料使用量 (いずれも年次モニタリング時に確認)	6 安全な水とドレ マ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
雇用 (PI, NI)	・ 女性管理職比率 2027年度までに15%	• 女性管理職比率	8 着きがいる			

(凡例) PI:ポジティブインパクトの拡大、NI:ネガティブインパクトの抑制



ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、 現時点での状況を評価し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項につい て表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。